

運動部だより

23号

明星中学高等学校

平成29年9月19日(火)

運動部会発行

高校 スキー 1年 グラススキー世界大会 V 川手健太郎 大回転 優勝

夏休みにオーストリアで行われたグラススキー世界大会16歳以下の部、大回転競技でスキー部1年川手健太郎が日本代表として出場し見事に優勝を手にした。9月14日の読売新聞に写真入で大きく取り上げられていた。幼い頃から始めたスキー「夏場の軽い練習のつもりだった」というグラススキーで1枠しかない世界大会への出場権を獲得して日本代表となったと書いてあった。ビックリした。嬉しかった。仲間の活躍は嬉しい。世界1位は凄い。世界チャンピオンだ。それでも川手は今日も放課後いつものように校舎の周りを走っている。冬を目指して。冬でもチャンピオンになる為に。世界チャンピオンが走る校内、ダンス部の音楽が流れ、野球部の打球音が響き、テニス部の掛け声が聞こえる。チャンピオンを中学の陸上部が追い越して行く、いつもの風景だが川手の頑張りのニュースが景色を変えたように思えた。次のチャンピオンは誰だろう。みんな川手に負けない様に頑張ろう。

世界大会優勝、おめでとう。冬のシーズンが待ち遠しい、白銀のグレンデでも大きな納得のいく結果を手にしてほしい。頑張れ！！川手！！ スキー部！！

※グラススキーとは？ ローラーのついた70センチほどの特殊な板を使用し芝の斜面を滑走する競技。

中学男女 水泳 第68回東京都学年別大会

9月9日・10日、東京辰巳国際水泳場で第68回東京都中学校学年別水泳大会が行われた。夏休みのラスト、水泳部では特別にコーチを招き指導してもらい記録が大幅にアップした。新井監督は「長水路(50mプール)でベストが出た。応援はみんなのタイムを後押しする。8位入賞が3名、20位ランキング入りも3種目でした。特別コーチの指導の効果に選手達のテンションは最高潮に達し大きく盛り上がった。みんなで頑張った大会だった」と嬉しそうに話された。特別コーチの話は次回詳しく新井先生にお聞きしたい。頑張った水泳部に拍手を贈る！！

以下大会結果。

東京都入賞者 3年男子 50m 自由形 4位 横山天馬
2年男子 100m 背泳ぎ 3位 林武
2年男子 100m 自由形 7位 鎗田大翔

20位ランキング 1年女子 50mバタフライ 14位 今野明凜
2年男子 200mリレー 15位 横山天馬・直井学・林武・鎗田大翔
男女混合 200mリレー 12位 横山天馬・林武・石川綺音・今野明凜

高校 野球 ブロック決勝 延期

9月18日、予定されていたブロック決勝が台風の為、9月23日、10時に延期となった。場所は明星大学青梅キャンパス野球場。対戦相手は都立西高校。健闘を祈る！！

高校女子 バスケット

府中市民大会

9月18日、明星サブアリーナで府中市民大会が行われた。府中市には高校6校、女子チームのある府中・府中東・府中西・府中農業・明星の5チームで府中市民大会が行われる。5チーム総当たりリーグ戦、第1日目は府中高校・府中西高校と対戦した。第1試合、府中高校、出だしから相手を圧倒、根津・亀掛川・溝井の連続得点で一気に突き放し第1ピリオド28-5とする。その後も手を緩めず、永野4連続ゴール、大沢の献身的なディフェンスで115-15の圧勝となった。第2試合、府中西高校、試合開始早々、相手ファウルを誘う頭脳プレーで来住野がフリースローを獲得2本決める。亀掛川・根津・永野が続き試合の主導権を握るかに思われたが、相手の反撃に前半29-29と同点で折り返した。気合を入れ直した第3ピリオド、明星の速攻が決まり連続得点、根津・来住野が試合を決める連続3点シュートで一気に突き放し55-38とした。第4ピリオド、明星のリードで終盤を迎える。この日、朝から高校生に混じり試合参加の中学1年生の荻野、高校生を相手に堂々のプレー、相手選手のファウルをもものともせず63点目のゴールを決めた。75-58明星の勝利に大きく貢献した。点差が離れた第1試合と違い15点差の緊張感ある試合で中学1年生の得点は目を見張る。倉田監督は「度胸がある。無物怖じしない、頭がいい」とベタ褒めする。中高一貫校の成せる業。高校生と普段から一緒に練習しているから力と自信がついて来るに違いない。しかし、高校生の試合に中学1年生を出す倉田監督も「度胸がある」と思う。未来のエース、荻野は「3年生が引退して部員は4人、部員を増やして試合に勝ちたい」と笑顔で話す。緊急告知！！中学女子バスケ部、部員募集！！荻野を応援したい。バスケ部を応援したい！！ガンバレ！！今からバスケ部に入部しよう！！見学だけでもOK！！

高校 柔道 予選突破 都大会出場権獲

9月18日、日野ふれあいホール会場で東京都高等学校学年別第4支部3人制団体戦が行われ2年生の部には杉原・内藤・本田の3人組が出場した。初戦、大成高校と対戦。先鋒杉原は不戦勝、中堅内藤は相手が前へ出てきたところを得意の電光石火の背負い投げで技あり、相手の強引攻撃も軽くないし、絞め技で反撃、1本勝ちとした。大将本田は危なげない試合運びで引き分けに持ち込み団体2-0で勝利、支部ベスト8を決めた。準々決勝、対戦相手は都立日野、先鋒杉原、寝技でリードする逆転負け。中堅本田、指導ポイントを取りリードするが惜しくも逆転負け、大将内藤も奮闘するが敗戦、支部5位が確定、口惜しい5位だが都大会の出場権は獲得した。1年生の部、柴田・沖の2人が出場。3人制なので最初から1敗のハンデで試合が始まる。初戦は日大三、健闘するが敗戦、敗者復活戦へ回る。大成高校と対戦、先鋒柴田、試合開始早々、得意の背負い投げで技あり、試合を終止コントロールして勝利。中堅沖、右組み手の相手を捌き左から得意の目の覚めるような内股を豪快に決めると会場は一瞬静まり返り、その後大きなよめきが起った。1本勝ち。2-1で明星の勝利。1人足りないハンデをもものともせず都大会出場権を獲得した。

都大会は10月1日、東京武道館で開催される。都大会出場権獲得、おめでとう！！都大会での活躍を期待する。柔道一直線。頑張れ柔道部！！応援している！！

中学 硬式テニス 都大会新人選個人戦

9月18日、有明テニスの森コートで東京都中学校新人大会個人戦ダブルスが行われた。地区予選を勝ち上がった野口・池亀ペア、田口・奥山ペアが出場した。全国大会ベスト8に輝いた3年生チームに追いつけ追い越せ、初めの一步を踏み出した。野口・池亀ペア、1回戦、学習院女子中学、2回戦、田園双葉中学、3回戦、中大付属中学に危なげない試合運びで勝利し東京都ベスト8を決めた。田口・奥山ペアは1回戦、強豪共栄学園中学、出だし2-4で負けているところから執念の粘りを見せ逆転勝利、2回戦、小石川中学に勝利、3回戦、シード校の町田第三中学と対戦、気合充実、死闘を繰り広げ五角の試合展開、デュースまでもつれたが、最後一步及ばず5-7で惜敗となった。どっちに転んでもおかしくないゲーム、口惜しい敗戦となった。天辺目指して一から出直すと心で誓った。野口・池亀ペアは9月24日、4回戦、東京の天辺目指して挑戦する。頑張れ！！女の道は一本道！！

高校 硬式テニス 都大会新人選個人戦

9月10日、明星会場他で第56回東京都高等学校新人テニス選手権大会ダブルが行われた。大久保・ヒリアーペアは1回戦シード、2回戦、成蹊高校と対戦、死闘を繰り広げ6-4で勝利した。渡邊・榎本ペアは1回戦シード、2回戦、かえつ有明高校と対戦、6-4で勝利。佐伯・小川ペア、1回戦、都立国立高校と対戦、6-3で勝利。2回戦、シード校の学習院女子高校と対戦6-1で勝利を手にする。9月18日、大成高校会場で3回戦が行われ、大久保・ヒリアーペアは、3回戦、都立高島高校を6-0で退けた。4回戦6-2、5回戦6-0でぶっちぎり本戦出場権を獲得した。佐伯・小川ペアは3回戦を6-0で突破、4回戦、都立八王子東と対戦、6-1で勝利。都大会出場決定戦5回戦、大成高校と対戦、一步及ばず都大会出場権獲得とはならなかった。渡邊・榎本ペア、4回戦、聖ドミニカ女子高校と対戦、お互いに一步も引かずシーソーゲームとなるが最後僅かに運なく4-6での惜敗となった。大久保・ヒリアー都大会での活躍に期待する。頑張れ！！

中高 ダンス 準備万端！！

『Link Heart』中高ダンス部明星祭公演、準備万端。9月16日、リハーサル、通しの練習を行った。体育館前は熱狂的な応援で熱気を帯びた、本番さながら、本番であがらない為にことさら大きな声で声援を送った。他のクラブの生徒はいったい何が起こったのか体育館前を見つめた。地を鳴らすような力強いステップ、一糸乱れぬ切れのある踊り、他のクラブの生徒の視線は釘付けとなった。ダンス部員の心はLink、繋がった、太い絆で、準備万端、23日・24日、本番を迎える。部長、猿山は「最後の最後まで練習して最高の物に仕上げます。是非、皆さん見に来て下さい」と元気良く胸を張る。乞うご期待！！

明星祭 23日・24日

明星祭をみんなで盛り上げよう！！

演芸大会出場者も準備万端！！